

1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	12人
-------------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	10人	人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報シートの見直し。</li> <li>・細かい情報でも申し送りノートに記載し各自がしっかりと確認する。</li> <li>・わからないことがあつたら自分で判断せず他職員に確認する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申し送りノートは各自しっかりと確認し活用できているが、情報シートの見直しが定期的に実施できない。</li> <li>・判断に迷った時には相談しながら対応できている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	9	2		12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2	7	3		12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？	4	6	2		12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	8	3		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
連絡ノートに申し送り事項、日々の情報を書き、職員間で共有することでご家族からの問い合わせに対応ができるものと思われる。新規ご利用者にはその方のペースに合わせ、訪問回数や通いの調整を行っている。また、ケアマネジャーからの事前情報で最低限の情報を知ることができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
事前情報があつても個々の思い込みなどで違った対応になつたりすることがある。利用開始時に、情報以外の対応が必要な時にどのような対応が良いのか判断に迷ってしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリングに合わせ情報シートの見直しを行う。</li> <li>・利用開始時には申し送りノートを活用し、情報の共有、統一した対応を行う。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 8 月 16 日 (16:00 ~17:00)
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー 12 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	7人	3人	人	12人

前回の改善計画	ご本人の意向や思いを明確にしケアプランに反映する。担当職員が主体となってケアプランをもとに意向や思いに沿った支援ができるようになります。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご自分で思いを言えるご利用者には希望にそったケアプランや支援が実施できているが、そうでないご利用者はご家族や、職員の意見を反映してしまいがちになってしまいます。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		5	7		12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		6	6		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		10	2		12
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	1	9	2		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ミーティングやモニタリングでニーズの変化や支援について職員間で情報を共有できている。 書類の情報だけでなく直接ご本人と話すように努め話しの中から、どのような生活を送っていきたいのか聴き取るよう心掛けている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コミュニケーションが取りにくいご利用者とゆっくり関わりを持つ時間がなく、思っていることやしたいことの把握ができない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・担当職員主体となり課題や思いを明確にしミーティングで話し合いを行う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 8 月 16 日 (16:00~17:00)
3. 日常生活の支援	メンバー 12 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	6人	4人	人	12人

前回の改善計画	台帳の情報に頼るのでなく、ご家族、ご本人と積極的にコミュニケーションを図り、課題や目標に対し支援することで QOL の向上に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	新規ご利用者には、初回利用時、その後しばらくは積極的にコミュニケーションを図るように心がけている。話をしながら課題や、目標を見つけている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?		3	8	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか?	2	10			12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならないう音をチームで言語化できていますか?	2	7	3		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	9			12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できていますか?	2	8	2		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・日々の申し送りで情報を共有し対応方法を検討、統一したケアが行えるように心がけている。 ・ご本人の状況をアセスメントし、食事・入浴・排泄などご本人に適したケアを検討し、提供できている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
現在の暮らし、状況ばかりに目を向け、生活歴や以前の生活環境を知るという意識に欠けていた。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・生活環境の把握。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 8 月 16 日 (16:00~17:00)
------------------	------------------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー 12 人
---------------	-----------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	6人	3人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源一覧表のようなものがあると日々の業務中でも確認できる。</li> <li>・地域資源はどのようなものがあり、ご利用者にはどのような資源が必要か把握する。</li> </ul>
---------	---

前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源一覧表の作成ができていない。</li> <li>・地域資源を活用しながら生活しているご利用者も増えてきているため、どのような資源があるのかが把握することが必要。</li> </ul>
------------------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	7	4		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	10			12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	8	3		12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	9	2		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族に依頼できること(受診や生活用品の購入など)はお願いしている。</li> <li>・サービスを利用してからも同様に民生委員やご近所の協力を得ながら住み慣れた家で生活が継続できるようにサポートしている。</li> <li>・ご家族やご本人、また訪問時にどのように過ごしているのか聞く事が出来ている。</li> </ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の勉強不足のため、地域の資源がしっかりと把握できていない。</li> </ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の資源一覧表の作成。</li> <li>・地域資源の活用方法や種類の勉強会を実施する。</li> </ul>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 8 月 16 (16:00~17:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー 12 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	0人	0人	12人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

社会資源の一覧を設け、ミーティング時に情報共有を図っているところだが、その社会資源をご利用者にどのように結び付けていくのか、活用方法をイメージできる職員が限られているように思われる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	7	3		12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	9			12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	9			12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	4	8			12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ご利用者の状態やご家族の都合などから臨機応変にサービスの調整をすることができている。
- 介護タクシーやボランティアを使うことで受診時の送迎や、家の清掃など職員だけでは対応できないとも地域資源を活用することができるようになってきた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ご利用者に合った地域資源の把握ができていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 近隣の地域資源の把握と活用ができるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 8 月 16 日 (16:00~17:00)
------------------	-----	--------------------------------

6. 連携・協働	メンバー	12 人
----------	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人	5人	人	12人

前回の改善計画	市政だよりなどで地域の活動や情報を収集し、参加できそうな物があれば積極的に参加する。
---------	--

前回の改善計画に対する取組み結果	地域の活動は声を掛けて頂いたものには参加できたが、千秋からのアプローチができず、積極的に地域出向くことができなかった。
------------------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	2	1	6	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？			4	8	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？			3	9	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			3	9	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域の夏祭りに毎年参加させて頂いている。今年は古正寺地区の草取りに参加し、子供たちや地域の方と交流を持つことができた。少しずつではあるが地域の方と交流を持てる場が増えてきている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の行事に参加をしても年に1回のイベントが多い為、継続的に交流を持つことができない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域の活動や情報の収集と積極的に参加できるようにアプローチをしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 8 月 16 日 (16:00~17:00)
7. 運営	メンバー 12 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人	4人	1人	12人

前回の改善計画	地域の祭りやイベントを把握し積極的に参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	祭りやイベントには参加したが地域の方と話をしたりすることではなく、まだまだ繋がりが薄いと感じた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	4	5	2	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	9	1		12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	3		12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		2	6	4	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 運営推進会議や満足度調査でご本人・ご家族から意見を聞き運営に反映するよう努めている。 ご家族からの意見や苦情があった際にはミーティングを実施し、迅速に解決できるように努力している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域との関わりが薄く協働した取り組みが積極的に行われていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域の祭りやイベントを把握し積極的に参加していく。
---------------	---------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 8 月 16 日 (16:00~17:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー 12 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	4人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒヤリハットや事故報告が上げられた場合には、ミーティングで話し合いの場を設け、対策を一人一人しっかりと確認する。</li> <li>職場内外の研修に参加した際には資料を回覧、または伝達講習を行う。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故対策を検討し対応しているが時間が経過するとご本人、職員共に少しづつ事故に対する意識も薄れ同じような事故が起こってしまった。毎日が同じことの繰り返しではない為、一つの対応方法ではなく、様々な対応方法を検討していくことが必要だと思った。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	6	3		12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		2	6	4	12
③	地域連絡会に参加していますか	1			11	12
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	1	8	3		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒヤリハットや事故報告の内容をしっかりと検討し、再度同じ事故を起こさないよう対策を立てている。</li> <li>毎月担当を決め、小規模ミーティングの際にミニ研修を行っている。資料作りや伝達の方法など個々のスキルアップに繋がると思う。</li> </ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> <li>資格取得やスキルアップの為に研修に参加したいという意識が薄い。</li> <li>事故対策を上げても、ご利用者・職員の意識の薄れやご利用者の体調により、類似した事故が起こってしまう。</li> </ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>その日の体調や精神状況を把握し、申し送りの際に複数の職員で確認を行う。</li> <li>積極的に研修に参加する。</li> </ul>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 8 月 16 日 (16:00~17:00)
------------------	------------------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー 12 人
--------------	-----------

#### ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	5人	人	12人

#### 前回の改善計画

記録物などの個人情報は守り易いが、リビングでの情報交換は自身では気が付かない場合がある為、互いに指摘できる環境を作っていく。

#### 前回の改善計画に対する取組み結果

一人一人の意識が薄く、ご利用者には聞こえないようにリビングで報告や、相談をしてしまうことがあった。

#### ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8	4			12
②	虐待は行われていない	5	7			12
③	プライバシーが守られている		8	4		12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	12				12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	7	4		12

#### できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・可能な範囲ではあるが行動を制限せず、声掛け、見守りを行っている。
- ・個人情報は適切な場所、方法で管理できている。
- ・ご利用者の手の届きやすい場所に個人情報が記されている物を置いたまま離れないように努めている。

#### できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・いわゆる「待っていて下さい」「まだですよ」というような不適切と思われるような発言など、反省しなければならない点がある。
- ・緊急時など急いでいる時にリビングで報告をしたり相談をしてしまうことが多い。

#### 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・高齢者虐待、身体拘束等の研修において不適切ケアに関する学習の機会を設ける。
- ・報告、相談のある時はスタッフルームで当日リーダーと相談することを徹底する。